

キラリと笑顔が輝くまち

とばぐらしの魅力を再発見

企画財政課移住・定住係 ☎ 1227



市では、移住相談のワンストップ窓口を設置し、都市部からの移住希望者を積極的に受け入れるため、切れ目ないきめ細やかな移住支援に取り組んでいます。鳥羽へ移住してイキイキと生活している移住者のかたにスポットを当て、普段当たり前に感じている暮らしの中にある魅力を再発見したいと思います。

今回は、東京での移住・定住フェアへ参加したこときっかけに鳥羽市へ移住した天川明香さんに鳥羽での生活についてお話をいただきました。



あまか はるか 天川 明香さん (26歳)

～プロフィール～

- ・埼玉出身
- ・昨年3月、鳥羽市へ移住
- ・伊勢市内の企業で食品開発に携わる

【鳥羽に移住するまでの生活は?】
埼玉県にある実家から、東京の栄養専門学校に通っていました。

【鳥羽へ移住する決め手は?】
最後までずっと悩みましたが、海がすぐ近くにあり景色も良く、毎日こういう景色を見ながら生活したいなと思って鳥羽に決めました。

それと料理が好きなので、広いキッチンがある部屋に住みたいという希望があり、その条件

に合う部屋があったことも大きかったです。

検討段階で職員のかたに現地案内をしていただいたのですが、自分一人で現地を見ようとする、電車とバスで行ける場所に限られるので、車で案内してもらったことで、なかなか行けないようなところに行ったり、そこに住んでいるかたの話を聞いたり、元のスーパードに案内してもらったりと実際に生活するイメージができたことがすごく良かったです。

【移住することへの不安はありませんでしたか?】

鳥羽を案内してもらったときに、いろいろなかたを紹介していただき、鳥羽へ来る前に顔見知りがあるような状態でしたので、心配や不安はありませんでした。

【移住する前の鳥羽の印象は?】

鳥羽のことはあまり知りませんでした。三重には伊勢神宮があるというぐらいの認識しかなく、案内していただいているいろいろ知ることができました。

【鳥羽での生活や人付き合いは?】

移住者同士のつながりもあり、同世代の移住者のかたと寿司パーティをしたり、ご飯を一緒に食べたりと、すごく仲良くしてもらっています。

また大家さんがすごくいい人で、一緒に魚をさばいてくれたり、友達が遊びに来ると言ったら、殻付きのカキをくれたり、大家さんのお店に友達と遊びに行ったりと、本当によくしてもらっています。

【伊勢への通勤時間は気になりますか?】

通勤時間は特に気になりません。伊勢市内は連休中や正月時期は本当に混んでいて、

職場への通勤に時間が掛かるみたいですが、鳥羽から伊勢の職場に行くルートだと全然混まないの、まったく不便なことはないです。

【鳥羽に住んで良かった点は?】

わたしはこれまで、海や山の近くで暮らしたことがなく、そういう生活に強い憧れがありました。

鳥羽に来てから毎日海を見ることができ、通勤時には山の近くを通ること、また食の面では今まで食べていた魚とは全く違う、おいしい魚を食べられるので本当に良かったです。

【鳥羽の魅力は?】

景色も良く、海もきれいで、魚や海藻などおいしい食べ物も豊富で、人もみんな優しく温かいところです。



7月21日に東京で開催された移住相談会で鳥羽での生活の魅力について話していただきました